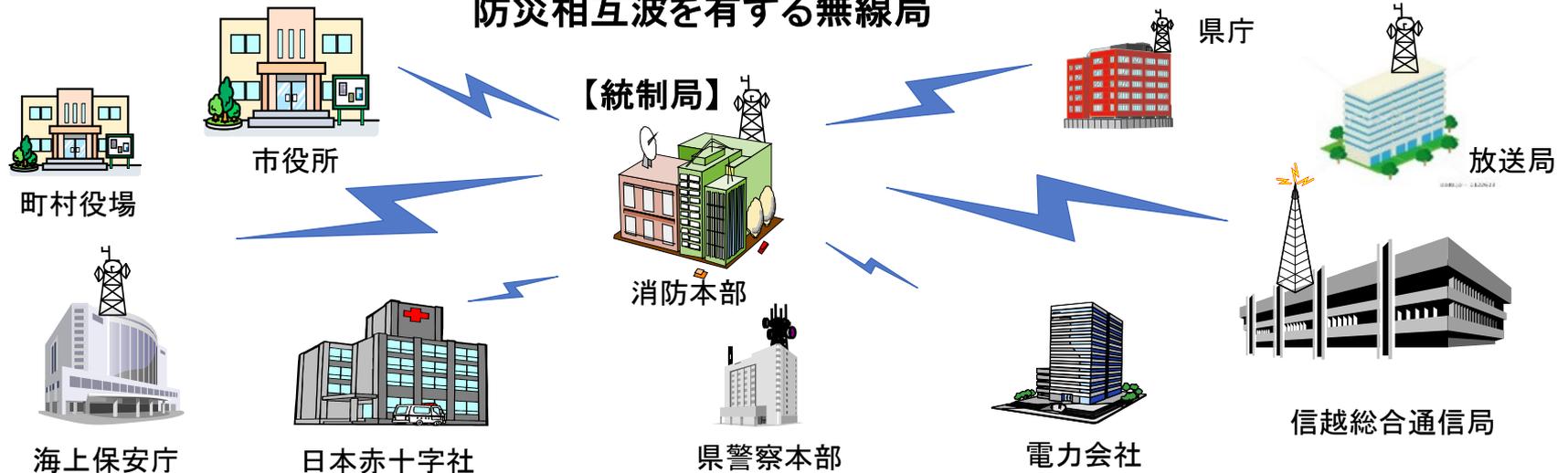


信越地方非常通信協議会 感度交換訓練

【訓練概要】

- ❑ 非常災害時等において、国、県、市町村及び防災関係団体間の通信を可能とする防災相互波（150MHz帯及び400MHz帯の各1波）を使用した感度交換訓練を実施。
- ❑ 各県を地形等を考慮して9～10地区にブロック分けし、あらかじめ選定した統制局を中心に訓練参加の各局と異免許人間による通信を実施。
- ❑ 参加無線局：信越管内における防災相互波を実装する60機関以上、120局余り。

防災相互波を有する無線局



【訓練結果等】

- ❑ 無線を取り扱う機会が減少傾向にあるも、通信方法の習熟に貢献。
- ❑ 防災相互波を有する近隣の防災関係機関との通信可能エリアを相互に把握。
- ❑ 災害発生時に必要な防災関係機関相互の連絡手段の一つとして、事業者等のサービスによらない自営無線通信での連絡体制を確立。